

2025

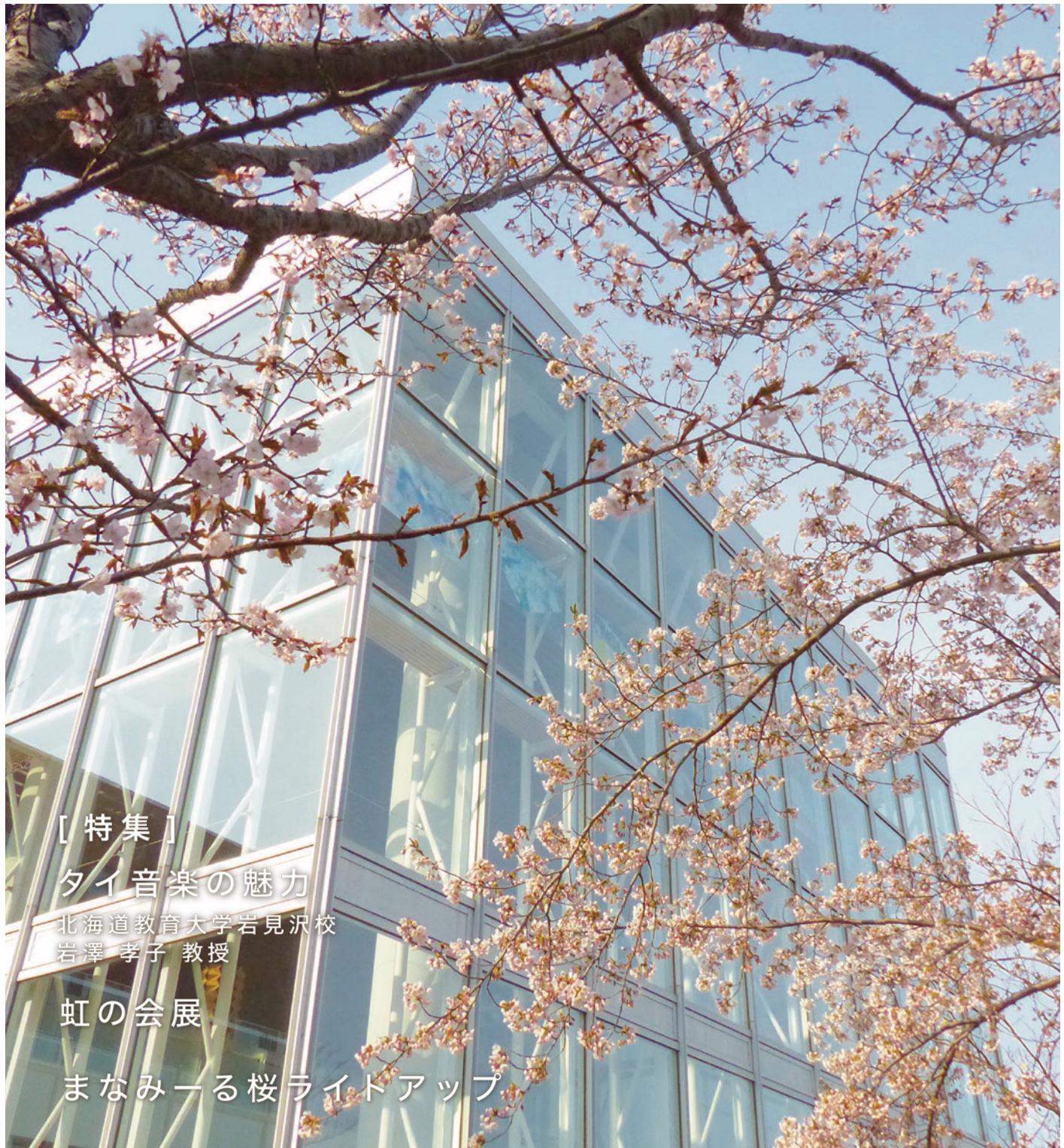
春
号

TAKE FREE

まなびん

まなみーる岩見沢市民会館・文化センター広報誌

manabin
vol. 51



タイ音楽の魅力

北海道教育大学岩見沢校 教授
音楽文化専攻 音楽教育・音楽文化コース
音楽文化研究室

いわさわ たかこ
岩澤 孝子 さん

広島大学大学院修了。専門は民族音楽学、舞踊学。
博士(学術)。タイの伝統芸能に関する民族誌的アプローチをコミュニティアートやコンテンポラリーダンスに応用し、現代的なアートの形と社会の関係性へと研究領域を広げている。

しかし、当時大阪にはタイ舞踊を教える教室がなく、学ぶには東京の舞踊団に通うか直接タイに行くかの二択でした。すると「東京に行くなら、もういっそタイに行つたほうがいい」と言われ、素直に「そうか」と納得し、タイ行きを決意しました。

タイには総合大学だけでなく、タイの伝統芸能を専門的に学べる国立の芸術学校があります。日本の音楽研究者の先生を通じてその芸術学校を紹介してもらい、推薦状を持って直接学校の門を叩きました。今だったら考えられませんが、当時はまだタイの受け入れが柔軟で、タイ語が全くできない私でも受け入れてもらいました。

ただし、通常のタイ舞踊のクラスには入れなかつたため、毎日マンツーマンのレッスンを受けることになりました。実技とともに日本に留学経験のある先生がついてくれて、タイの伝統芸能の歴史についても教えてもらいました。振り返ると、無知だったからこそ挑戦できただことが多かったです。今でも学生が無謀な挑戦をしようとするときは、できるだけ「無理」と言わないようにしています。

こうしてタイの音楽や舞踊の文化に出会い、それがまさかここまで長く続くとは思ってもいませんでしたが、気づけば今も関わり続けています。

日 程

2025年5月30日(金)

18:00 開場・18:30 開演

会 場

まなみーる岩見沢市文化センター
中ホール

入 場 料

無料

お問合せ

iwasawa.takako@i.hokkyodai.ac.jp
(岩澤)

■ タイの伝統芸能に興味を持ったきっかけは?

私は大学時代、大阪教育大学に在籍していました。ある日研究の方向性について教授に相談したところ、なぜか「タイやつたらええねん」と言われたんです(笑)。タイのことなんて全く知らなかつたのですが、「わかりました」と半ば勢いで受け入れることにしました。

元々アジアのエスニックダンスには興味があつたので、それならまずはタイ語を学ぼうと思

いカルチャーセンターでタイ語を学び、タイへ遊びに行くうちにタイ舞踊を学ぶ決心をしました。

しかし、当時大阪にはタイ舞踊を教える教室がなく、学ぶには東京の舞踊団に通うか直接タイに行くかの二択でした。すると「東京に行くなら、もういっそタイに行つたほうがいい」と言

われ、素直に「そうか」と納得し、タイ行きを決意しました。

日本では、日本の音楽研究者の先生を通じてその芸術学校を紹介してもらい、推薦状を持って直接学校の門を叩きました。今だったら考えられませんが、当時はまだタイの受け入れが柔軟で、タイ語が全くできない私でも受け入れてもらいました。

ただし、通常のタイ舞踊のクラスには入れなかつたため、毎日マンツーマンのレッスンを受けることになりました。実技とともに日本に留学経験のある先生がついてくれて、タイの伝統芸能の歴史についても教えてもらいました。振り返ると、無知だったからこそ挑戦できただことが多かったです。今でも学生が無謀な挑戦をしようとするときは、できるだけ「無理」と言わないようにしています。

■ 来場される方へメッセージをお願いします!

なかなか日本では聴くことができない本場のタイ音楽を体験できる貴重な機会です。特に、伝統楽器の音色や独特なリズムは新鮮に感じられると思います。また、タイの音楽文化を知ることで、新たな視点で世界の音楽を楽しめるようになるかもしれません。ぜひ、この機会にタイ音楽の魅力を感じていただければと思います!

■ タイ音楽の特徴を教えてください!

西洋音楽とは異なり和声感が独特ですね。音がバラバラのようでいて、実際にはちゃんと調和している。この不思議な響きがタイ音楽の魅力だと思います。

また、ガムラン(インドネシアで演奏される伝統的な合奏音楽)とは違った音色や響きの美しさもありますし、タイの楽器の音はどれも心地よいです。舞踊と合わせるとさらに魅力的になるのですが、今回は音楽のみのコンサートになるので、その音の魅力を存分に味わっていたければと思

います。

油彩画教室

虹の会展

入場
無料

5月13日(火)~18日(日) 9:00~17:00

会場 | 展示室 お問い合わせ先 | 090-2054-7994 (久保)

くぼ ちづこ
虹の会 代表 久保 千鶴子さん

「虹の会」の活動についてお話を伺いました。

虹の会ではどのような方が活動されているのでしょうか？

みんな絵を描くことにほとんど携わったことがない方ばかりです。高校時代からずっと趣味で続けているような方もいますが、大学へ行って絵を学んだというような方は一人もいないで、ゼロから初めて油絵をさわりますというような方もいます。私もそうでした。

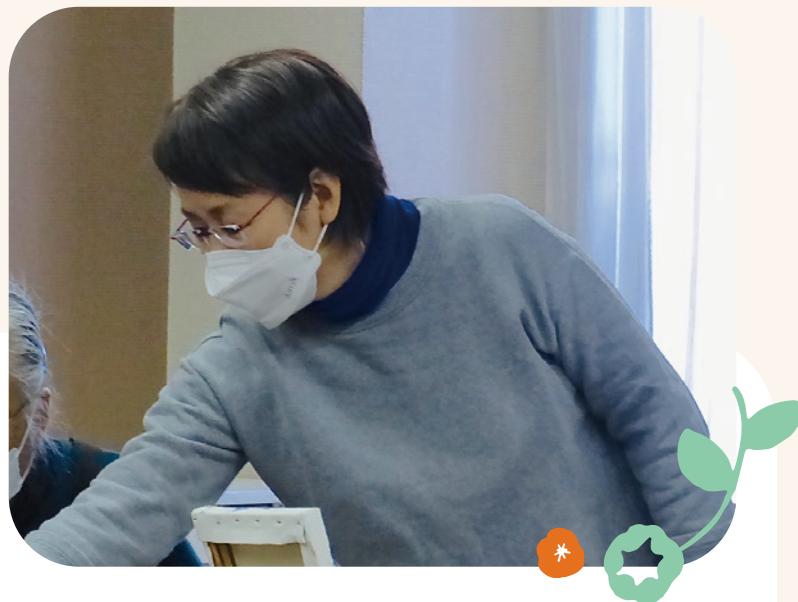


久保さんも未経験から始めたんですね。
今では先生として教えていらっしゃるとお聞きしました。

もともと指導をしてくださっていたのが中村哲泰（なかむらてつやす）先生という新道展の会員だった方なんです。長年来てくださっていたのですが、ご高齢ということもありますし少しだけ体調をくずされて指導が難しくなってしまいまして、その時私が一番最初に新道展の会員になったということもあり、先生の立場を引き継ぐことになりました。もうみなさんある程度絵を描けるようになってから引き継いだので先生というよりは、ちょっとしたアドバイスをするような立ち位置です。

久保さんが思う油絵の魅力を教えてください。

やり直しがきくところですね。いらなければ削ってしま



えばいいので、そういうちょっと大雑把なのが自分に向いているのかもしれないなと思います。最初は水彩をやっていたのですが、失敗すると紙ごと取り替えないといけないほど取り返しがつかないこともあるので向いてないなと思い、油絵に挑戦してみたんです。だんだん上達するのが面白くて楽しいですね。

5月には展示会があるそうですね。どのような展示になりますか？

展示会は今回で7回目になります。教室で描いた作品を2年ごとに展示する形で、その間に制作した作品を出してもらっています。

人によっては新道展に出品した作品を展示することもあります。作品のサイズも様々で、かなり大きい作品もあるので見応えのある展示会になると思います。

楽しみですね！最後に、今後の活動での夢や目標はありますか？

みんな高齢者なので健康第一に。1日でも長く楽しく活動することができればいいなと思っています。色を扱う人は長生きするという説もあるので、これからも好きなことを楽しくやっていきたいです。

体調を崩して辞めてしまう方もいるのですが、会員の方には80歳を超えてらっしゃる方もいるんです。頑張って来てくださっているので、みんながいる間は続けていきたいですね。



油絵を始めてみませんか？

虹の会

時 每月第2・第4木曜日 / 13:00~16:00

¥ 月 2,000円

問 090-2054-7994 (久保)

年に数回モデルさんをお招きして人物画を描きます。なお、会費にはモデル料やモチーフ代が含まれています。絵を描くのが好きな方は、ぜひ一緒に絵を描いてみませんか。

桜 ライトアップ ~2025~

場 所	まなみーる国道側・利根別川沿い
期 間	4月下旬～5月上旬 ※桜の開花時期に合わせて開催いたします
時 間	夕方～22:00まで ※雨天時も開催
駐車場	市民会館駐車場 ※無料・100台程度

春の訪れとともに桜が美しく咲き誇る季節がやってきます。

昼間に見る満開の桜も美しいですが、幻想的な桜を味わうなら夜桜こそがベストタイミング。まなみーるの利根別川沿いでは今年も桜のライトアップが開催されます。

このイベントは毎年多くの人が訪れる恒例の催しで、春の夜にふさわしい、静かで贅沢なひとときを楽しむことができます。

桜が見せる一瞬の美しさを、夜の光の中で心ゆくまで味わってみませんか？



INFO

1 新聞・図書コーナー終了のお知らせ

令和7年4月よりまなみーるロビーの新聞・図書コーナーを終了させていただきます。
なお、ポストカードや無料冊子はございますので、
引き続きご利用ください

2 優先予約受付が一部変更となります

令和7年4月より優先受付の仕様が一部改定されます。詳細はまなみーるHPのお知らせよりご確認ください。

＼知ればきっと楽しい！／

まなぶ×みる ... 上手・下手

かみて しもて

～舞台用語解説～

!

上手：客席から見て右側（演者からは左）
下手：客席から見て左側（演者からは右）

演者がどこから登場するのか、注目してみるのも面白いですよ！



「まなびん」とは

音楽、芸術、アート、まなみーるでのイベントなどをお客様に届けたい。そんな思いを込め、まなみーる便、略して「まなびん」と名づけました。年4回・4月、7月、10月、1月の発行となります。

まなみーる岩見沢市民会館・文化センター

〒068-0029 北海道岩見沢市9条西4丁目1番地1 TEL 0126-22-4233 / FAX 0126-25-9092
営業時間 9:00～22:00 休館日 年末年始(12月29日～翌年1月3日)

WEBサイト・各種SNSはこちら



JR函館本線 岩見沢駅下車 徒歩約15分
バス 駅前バスターミナルから中央バスで「市民会館前」下車 徒歩2分

